

湊川相野学園 ニュース No.67

ひとを育て、ともに歩んで100周年



発行:2020年6月
湊川相野学園理事長室会

湊川短期大学「遠隔講義開始」

コロナウイルス対策により、湊川短期大学では5月より、遠隔講義を始めました。大学が使用するMicrosoft Teamsは、学生と文字を通してリアルタイム会話する機能、資料を共有する機能、ビデオ会議を開催する機能、Office(Word、Excelなど)と連携できる機能などが集約されています。出席管理などもシステム上で行い、講義だけではなくLMS(Learning Management System)的な運用も行っています。遠隔講義の教員向け研修会を行った山田哲也教授は、「学生も教員も次第に遠隔講義に慣れ、全国の学生から活発な質問も飛びかっている。遠隔講義ならではの新たな学びが見られる。」と評価しています。



三田松聖高等学校「元気な笑顔が戻ってきました！」

新型コロナウイルス感染症対策による臨時休業を経て、6月1日～12日までは分散登校・分割授業、6月15日から通常授業を再開しています。ただし、1学期終了までは、電車通学の「密」を避けるため、始業時間が9時15分となります。

毎朝の検温チェック、手洗い・うがい・手指の消毒の励行、換気、身体的距離、マスク着用などの感染対策を行った上で、5分短縮の45分間授業を通常通りの6時間(特進コース・2年大学進学コースは7時間)行っています。



そのような中、19日1限目LHRにて、硬式野球部応援団・吹奏楽部・チアリーディング部が、4月の対面式で実施予定だった恒例行事「1年生へのエール」を行いました。現在体育館での全校集会ができないため、「エール」を事前に録画し、1年生は各教室の電子黒板で視聴しました。

撮影は約5分間の本番1回勝負。活動時間、距離、発声などさまざまな制約がありましたが、今の自分たちにできる精一杯のパフォーマンスを披露しました。詳細はHPをご覧ください。



附属北摂学園幼稚園「6月1日より分散登園のかたちでスタートしました」

3月、4月、5月と長い休園措置期間を終え、6月1日より、分散登園のかたちでスタートしました。幼稚園での生活は、密を防ぐには、とても難しい環境にあるので、園児が触れる物、場所は、職員はとにかく消毒、換気を一日に何度も徹底して繰り返す日々ではありますが、第2波のきっかけとなつてはいけなさと、努めております。入園式、始業式後、はじめての園行事として4月・5月生まれの誕生日会を実施いたしました。誕生日会は、随分と延期になっていた分、この日をすごく楽しみにしており、笑顔が絶えない一日でした。誕生日保護者の方も「手厚い誕生日会に感激しました。」と嬉しい言葉をかけて下さいました。6月15日より全園児登園の通常保育となり、活気が戻って



まいりました。年長組は早速お茶のおけいこです。いつものお茶室ではなく、広々と遊戯室でおけいこをしました。年長になって盆略点前に挑戦します。

季節は初夏を迎えようとしておりますが、園児たちにとっては、これからが新年度のスタートとなります。一日一日を大切に、丁寧に保育することを、より心がけてまいりたいと思います。

